

# 好調選手 どう狙う!

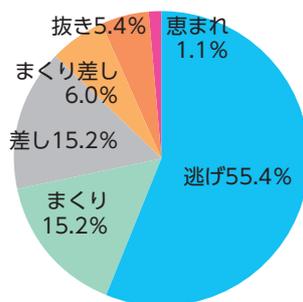


最近好調な選手の近況戦績から狙い方を考える



## 4483 北野輝季(愛知)

決まり手一覧



一般戦

デビュー17年目にして初の7点勝率で大きく進中

表1 艇番別成績(23/8/1~24/7/31)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	86.9%	91.8%	95.1%	91.7%
2号艇	24.5%	44.9%	65.3%	52.2%
3号艇	29.3%	58.5%	70.7%	72.1%
4号艇	8.3%	52.8%	77.8%	32.7%
5号艇	13.6%	29.5%	54.5%	72.3%
6号艇	15.8%	31.6%	42.1%	178.8%

出場予定

9/17~9/20	徳山	トライアングルカップ
9/24~9/29	鳴門	アベックス杯競走
10/3~10/8	浜名湖	浜名湖賞 開設71周年記念
11/1~11/6	住之江	第52回高松宮記念特別競走
11/10~11/15	尼崎	尼崎ダイヤモンドカップ

北野輝季は07年11月デビューの101期生。同期には篠崎仁志、片岡雅裕、守屋美穂らがいる。デビューからまもなく17年経つが5月からの新期は8月末時点で7点後半。北野の自己最高勝率は17年前期の6・82であり、35歳にして自己最高を大幅に更新しそうな勢いを見せる。これまでも北野は全着順の中で、1着が一番多いというタイ

プではあったが、1着率はだいたい30%前後だった。それが新期は40%を超えており、勝率を大きく押し上げる要因となっている。

表1を見れば分かるが、何号艇であろうと1着を取ってきている北野。6号艇でも約16%も1着があるのには驚かされる。北野は6号艇時、たまに5コースとなることはあるがほぼ枠なりの6コース進入。それでも1着を取ってくる。そして回収率は約179%とかなり高い。

優勝した4月の戸田では節間2回6号艇を組まれ2勝(※内1回は5コース進入)。いずれもまくって勝った。6号艇でも軽視できない存在だが、8月の桐生では6号艇時にフライングをしているので、これがどう影響するか様子を見たい。

6号艇以外だと、1号艇時に1着率約87%、回収率も90%を超えているので軸に据えたい。なぜか4号艇時だけ1着率が低い、2着率は44・4%もある。4号艇時は2着軸として信頼が置けそう。補足すると、コース別の平均STでは4コースが一番早い。2、3コースを北野が叩いての1・4・5、6というパターンが多く見られる。

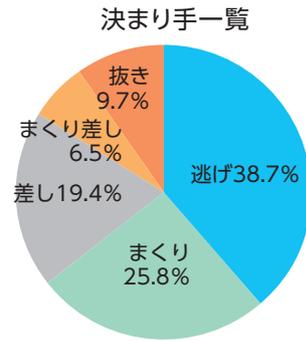
デビュー17年目にして初の7点レーサーとなりそうな北野。今年は地区選でGI初優出。次はGIでの活躍を狙う!

# 4225 土屋千明(群馬)



	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	46.2%	65.4%	80.8%	124.3%
2号艇	37.0%	55.6%	66.7%	373.0%
3号艇	19.2%	34.6%	53.8%	106.9%
4号艇	12.5%	37.5%	54.2%	91.5%
5号艇	0.0%	25.0%	66.7%	0.0%
6号艇	3.8%	7.7%	46.2%	66.8%

9/12~9/17	宮島	マンスリー BOATRACE杯宮島プリンセスカップ
9/27~10/2	尼崎	日本MB選手会代表杯争奪 男女W優勝戦



女子戦

戦優勝候補の一角と言える。レディースチャンピオンでもしっかり予選突破。着をまとめる力はある。今の勢いなら女子

弟の土屋智則の好調に引調られるかのように土屋千明が好調だ。ここところはB1級で過ごすことが多かった土屋だが、新期は8月末時点で7点オーバー。出走数を抑えているのでA1級に返り咲くかは出走回数次第となりそうだが、好調なのは間違いない。

土屋はイン戦での安定感にやや欠けるので狙いづらいところのある選手だ。しかし1号艇から3号艇まではそれなりに1着を取ってくるし、1着時の回収率はいずれも100%を超えるので、土屋のような選手を狙うならスロー進入の時はボックスで、というのが基本と言えるだろう。それにしても2号艇時の回収率が37.3%というのはすごい。1着率も37%あり、思い切った1着勝負も十分にありか。

4号艇時は2着が多いが、5、6号艇時は3着が多い。特に6号艇時は過去1年で3着率が約38%。過去6か月に絞れば3着率は約58%と跳ね上がっている。2回に1回以上、3着を取っているのだから、土屋の6号艇は3着固定で狙うくらいでいい。

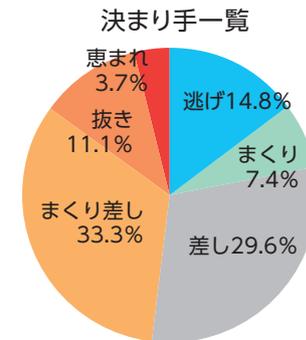
スロー時は高回収率  
6号艇時は3着狙い!

# 5257 西丸侑太郎(香川)



	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	28.6%	64.3%	85.7%	60.3%
2号艇	40.0%	66.7%	80.0%	131.1%
3号艇	33.3%	40.0%	66.7%	196.5%
4号艇	7.1%	12.9%	40.0%	57.0%
5号艇	4.1%	11.0%	24.7%	65.6%
6号艇	5.1%	12.8%	28.2%	149.2%

9/23~9/28	平和島	につぼん未来プロジェクト競走in平和島
-----------	-----	---------------------



ルーキー

はなさそう。Fの後遺症の心配

表3を見ると2号艇と3号艇の回収率に目を見張る。若手が苦手意識を持つことの多い2号艇時にも結果を残しているのが頼もしい。差しが巧く、若手の割に器用さを感じる選手だ。

3号艇時の回収率は200%近く、かなり魅力的。決まり手的にはまくりが少なくまくり差が多いので、狙う場合は1も残して考えた方が無難だろう。

9月23日の平和島でF休みから復帰するが、F休み前にF持ちで臨んだルーキー戦でも3着以内を重ね準優2号艇と結果を残していた。Fの後遺症の心配

西丸侑太郎は22年5月デビューの130期生。132期の西丸敦基は2歳上の兄だ。

前期は前々期から勝率を1点以上上げ、それまで2点台だった勝率を4点台にした西丸。新期は残り2か月となった現時点で6点以上の勝率を取っており、一気にA1級も狙えそう。

新期はとにかく1着が増えた。4月のルーキー戦からスローを解禁しているが、やはりその影響は大きい。まだインの安定感こそあるとは言えないが、スロIでの3連対率はどこからも高く、戸惑うことなく結果を残していると言えるだろう。

スローを4月に解禁  
2、3号艇時に狙え!